

Le Villi

『妖精ヴィッリ』 ～プッチーニの最初のオペラ～

妖精となったヴィッリが裏切られた恋人に切ない思いで迫る

ピアノ 内藤典子

精霊達・妖精達 小野佳代子バレエ教室

村の男達 近藤勇斗・平欣史

村の女達 中村理子・永田梨紗

グリエルモ 福嶋勲

アンナ 脇阪法子

ロベルト 島影聖人

●キャスト

作曲・ジャコモ・プッチーニ

原作・ハインリッヒ・ハイネ

台本・フェルディナンド・フォンターナ

オペラ物知り講座 in ひこね

vol.15

第73回 令和5年度 彦根市春の文化祭協賛事業



Photo by KIMURA

お話・構成 中村 敬一（オペラ演出家）

1957年東京に生まれる。武蔵野音楽大学同大学院で声楽を専攻、卒業後舞台監督集団「ザ・スタッフ」に所属しオペラスタッフとして活躍。鈴木敬介、栗山昌良、三谷礼二、西澤敬一各氏のアシスタントとして演出の研鑽を積み、1989年より文化庁派遣在外研修員として、ウィーン国立歌劇場にてオペラ演出を研修。1995年、第23回ジローオペラ新人賞受賞。2000年3月には新国立劇場デビューとなる「沈黙」が高く評価され、2001年大阪舞台芸術奨励賞を受賞。

滋賀県立芸術劇場びわ湖ホールの新設より舞台・観客・地方文化の創造に関わり、若い音楽家たちとオペラファンの育成に尽力、「森は生きている」「ミカド」など数多くの作品を演出している。

オペラの台本も手掛け、新倉健作曲「ポラーノの広場」窓（ウィンドウズ）。松井和彦作曲「笠地蔵」「走れメロス」などがある。

音楽的な視点と豊かな感性による舞台づくりは広く認められ、若い声楽科の指導、オペラの普及、コンサートの演出など幅広く活躍している。大阪音楽大学客員教授・国立音楽大学客員教授・洗足学園音楽大学客員教授・大阪教育大学講師・沖縄県立芸術大学講師

2023
Sunday

4.9.

13:30 開場
14:00 開演

会場

ひこね市文化プラザ エコーホール
彦根市野瀬町187-4・<https://bunpla.jp>

全席
自由

前売 ¥2,800・当日 ¥3,000
ペアチケット ¥5,000 (前売のみ80組限定)

チケット販売・お問合せ

ひこね市文化プラザ チケットセンター (open 9:00-19:00 月曜日休館) tel.0749-27-5200

主催：アイネ・クライネ・ローテ・ボーネ【飯川弓恵・北村則子 企画】

協力：ひこね市文化プラザ・NPO法人ひこね文化デザインフォーラム ● 後援：彦根市・彦根市教育委員会・彦根文化連盟・株式会社ZTV